

ごみ減量だより

発行：稲城市廃棄物減量等推進員連絡協議会

<第12号>

～矢野口地区の活動紹介～

自分たちのまちは、自分たちの手できれいに！
まちきれ実践行動(in 矢野口)
を実施しました！！



立春も過ぎ、寒さも和らいで春が近い季節になり、
2月7日の第1日曜日に、「稲城市まちをきれにする市民協議会」と「矢野口自治会」の協働で、「まちをきれにする市民条例に基づく清掃活動（矢野口地区）」を実施しました。

清掃活動当日は、86名の参加者が、2つのコースに分かれて清掃を行い、4500本のタバコの吸い殻を含む約40kgのごみを回収し、道路が見ちがえるように綺麗になりました。

参加団体、地域の皆様のご協力ありがとうございました。



～お地藏さんの清掃風景～

矢野口の塚戸地区（塚愛会）では、毎月第3日曜日を大掃除日と決めています。

大掃除日は、市指定保存樹木である銀杏の木周辺とともに、塚戸の地藏菩薩の大掃除を実施しています。



お地藏さんを、
毎月大掃除しています。

（矢野口・塚戸地区）



地域の集団回収

～段ボール・古紙新聞の回収で地域行事資金～

矢野口地区では、青少年育成矢野口地区委員会が中心となって、毎月第3日曜日に「資源ごみ集団回収」を行っています。

指定の場所に段ボールや古新聞・雑誌等を出し、契約をしている業者に回収してもらうことで、分量に応じた金額を市や回収業者からいただいています。この収入は、子ども会や地区委員会の活動資金になり、地域の子供たちのために使われています。

また、回収日当日の朝は、子供たちがスピーカー付の車に乗ってアナウンスしながら、収集場所を回っていて、子供たちや地域住民のコミュニケーションの場となっています。

皆さんのご家庭から出る紙ごみが資源となって使われて、さらに子供たちのためにもなる活動ですので、他の地域の方も実施してみたいはいかがでしょうか。

「第6回三沢川清掃」を実施しました

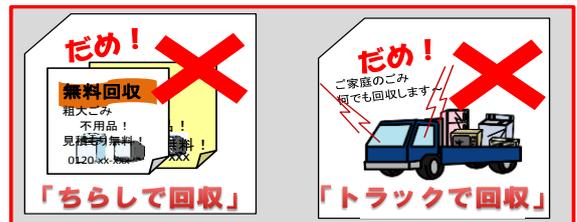
3月6日曜日に「第6回三沢川清掃」が行われました。清掃は、約570人が参加し、川の両岸に分かれて、約1,290kgのごみを回収しました。

なお、三沢川清掃は4つの会場に分かれて行われ、矢野口地区では、144人が参加し、多くのごみが回収されました。



～三沢川の清掃風景～

**絶対に利用しない！
違法な不用品回収**



チラシ広告、トラックからのスピーカー、空き地広告で「ご家庭の不用品を何でも回収します」などの宣伝を目にしたことはありませんか？

このような不用品回収業者に処理を依頼したところ、「無料だと思って頼んだら、車に積んだ後で高額な料金を請求された。」「業者が回収した物が不法投棄されていた。」などの相談が国民生活センターに寄せられています。

こうした不用品回収業者に引き渡すと、適正なリサイクルがなされず、国内外での環境汚染や不法投棄につながるおそれもあります。

ご家庭からの不用品、粗大ごみ等の処分は、市発行の「ごみ・リサイクルカレンダー」をご覧ください。